

音が聞こえるほどにガーンときた

音が聞こえるほどにガーンときた
ただ激しすぎる思い込みだった
考えていたことは絶対正しいと
信じて疑わないようになってた

広くみれる力を
持ち合わせていたなら
凝り固まらないで
目線合わせできただろう

これが一番いいことだと思っていた

面倒な人には成りたくないと
思っていたけれどいつの間にか
自分だけの感情に任せて
物事進める人になってた

ひと息いれるゆとりを
持ち合わせていたなら
独りよがりではなく
周りの声聞けただろう

これが一番いいことだと思っていた